

どのように、 恐竜たちは 巨大化したのか？

2 巨大恐竜の繁栄

ジュラ紀になると巨大化した竜脚類が古竜脚類に代わり隆盛をきわめました。その代表格がマメンチサウルスです。ジュラ紀前期(1億9900万年前～1億7000万年前)の恐竜たちの頭骨や前肢、後肢を比較し、竜脚類が巨大化した軌跡をたどります。

ルーフェンゴサウルス・フェネイ *Lufengosaurus huenei* 産地:中国雲南省禄丰县

ジュラ紀前期を代表する古竜脚類です。古竜脚類としては大きく全長約6mにもなりました。

どのように、 アジアに恐竜は 出現したのか？

1 アジア恐竜時代のはじまり

2億年前ごろ、地球で唯一の大陸であった「パンゲア」が徐々に移動・分裂。恐竜たちの一部が今のアジアに移動し、独自の進化を遂げました。古竜脚類ルーフェンゴサウルスなど、アジア竜脚類のルーツを迫力ある標本展示でご紹介します。

マメンチサウルス・ヤンギ *Mamenchisaurus youngi* 産地:中国四川省自贡市

中国南部に棲息したジュラ紀を代表する竜脚類です。頸椎が19個もあり首の長さが全長の半分以上を占めているのが特徴。保存状態がよい頭骨はほとんど発掘されておらず、今回は門外不出の実物頭骨を展示。

プラテオサウルス・ エンゲルハーティ *Plateosaurus engelhardti* 産地:ドイツ

プラテオサウルスは最も有名な三疊紀後期の恐竜で、ヨーロッパにおいて40か所以上の産地が知られています。

シュノサウルス・リイ *Shunosaurus lii* 産地:中国四川省自贡市

ジュラ紀の原始的な竜脚類の一種。中国で発見されました。実物の頭骨と全身骨格を展示。

オメイサウルス・ マオイアヌス *Omeisaurus maoianus* 産地:中国四川省井研

中国四川省で発見された竜脚類。体長15～20m、マメンチサウルス同様長い首を持つジュラ紀の巨大恐竜の一種です。頭骨と幼体の全身骨格を展示。

どのように、 恐竜たちの姿は 変化していったのか？

3 白亜紀、 新しい巨大恐竜たち

多くの巨大恐竜の新種が出現した白亜紀(1億4550万年前～6550万年前)。この時期、日本にも巨大恐竜が出現。中国、東南アジア、アフリカ、日本の竜脚類を見比べながら、個性に富んだ竜脚類の世界を感じて下さい。

「福井の巨人」公開!

2007年に福井県勝山市で発見されて注目を集めた新種の竜脚類フクイティタン・ニッポネンシス。
Fukuititan nipponensis 産地:日本 福井県勝山市